

## 令和5年7月 第1回定例庁議

1 開催日時 令和5年7月3日（月）午前9時00分～午前9時20分

2 開催場所 4階特別会議室

3 付議事項（第6条）

(1) 指示事項（市長の指示、注意等）

新型コロナウイルスの影響による行動制限が解除され、社会全体が元に戻りつつあるなか、最近になって感染者が急増しており、感染再拡大が懸念されている。引き続き職員各自において基本的な感染対策を意識していただきたい。

(2) 審議事項（市行政運営の基本方針、総合計画、重要議案、主要事業計画等の策定及び調整に関すること）

なし

(3) 報告事項（市政に重大な影響を与える法令等の制定改廃、国及び県の動向、又は重要な事務事業の進行状況に関すること）

なし

4 その他

①丸亀市立資料館企画展「殿様を支えた家臣たち」について（教育部長）

7月15日（土）～9月10日（日）の間、丸亀市立資料館1階企画展示室において企画展を実施する。今までの企画展は殿様に着目したものが多かったが、今回は家臣に着目したものとなっている。ぜひ来場いただきたい。

②目標管理（業績評価）の試行について（市長公室長）

目標管理の主目的は人材育成であり、面談等を通じて部下の育成指導を心がけていただきたい。

（資料に基づき説明＝市長公室職員課長）

平成の大合併による採用抑制の影響から、「36歳から45歳まで」の年齢層の職員が少ない状況にある。今後、上位職への昇任年齢が若年化することが見込まれるため、組織全体として、職務経験を前倒しする必要があると考えている。そのため、中堅層の職員については、上位職へのステップアップとなるような目標管理の設定に努めていただきたい。また、前年度からの変更点として、主査級以上の職員について、「部下への指導・助言などOJTに関する目標を最低1項目は設定すること」としている。

③公募委員選考結果の通知・公表について（市長公室長）

審議会等の公募委員選考結果について、現状は選考結果のみを応募者に通知しており、選考過程の内容は示していないが、応募者に対する説明責任や選考の透明性

確保の観点から、募集方法や選考結果の通知などの運用について見直しを行うので確認をお願いします。

(資料に基づき説明＝市長公室秘書政策課長)

3月の予算特別委員会において、公募委員の選考に関する透明性確保について意見があり、対応を検討した。変更点は2点あり、1点目は、選考にあたっての評価項目を募集要項において公表する。2点目は、応募者の年代、性別、採否の結果を応募者全員に通知するとともに、市ホームページにおいて応募者及び決定委員の年代、性別の内訳、選考委員の構成について公表する。なお、応募者が公表を希望しないケースを想定し、年代や性別の公開の可否については、応募用紙にチェック欄を設ける。今後、全庁的な取組として進めていくので、各部で周知をお願いします。

## 5 副市長から

7月4日(火)から11日(火)までの8日間、市長がドイツヴィリッヒ市への海外出張等で不在となる。直接市長の判断が必要な事項については、本日もしくは11日以降に予定を組むなど、業務に支障がないよう段取りに注意すること。

## 6 教育長から

6月24日(土)より始まっている中学校総合体育大会の会場として、市の施設を利用させていただき感謝申し上げます。今後とも教育事業への協力をお願いします。

## 7 モーターボート競走事業管理者から

6月からROKU まるがめの利用を再開した。現在、会議を中心に多くの方に利用いただいております、大変ありがたく感じています。今後も各部局での活用を検討していただくとともに、多くの団体等に利用いただけるよう周知をお願いします。

## 8 出席状況

### (1) 庁議構成者(第5条)

職	氏名	出欠
市長	松永 恭二	○
副市長	横田 拓也	○
教育長	末澤 康彦	○
モーターボート競走事業管理者	大林 諭	○
市長公室長	栗山 佳子	○
総務部長	七座 武史	○
健康福祉部長	奥村 登士美	○
市民生活部長	田中 壽紀	○
都市整備部長	伊藤 秀俊	○
産業文化部長	林 裕司	○

ボートレース 事業局次長	富士川 貴	○
教育部長	窪田 徹也	○
消防長	浪指 孝章	○
議会事務局長	渡辺 研介	○

(2) 関係職員（第9条）

市長公室職員課長	徳 田 寛
総務部財政課長	高 倉 鋭 悟

(3) 事務局（市長公室秘書政策課）

市長公室秘書政策課長	真 鍋 裕 章
市長公室秘書政策課政策マネジメント室長	宇 野 大志郎
市長公室秘書政策課主任	大 川 智
市長公室秘書政策課主任	安 藤 悠 子